

## 発表会の歌だより

平成 29 年 12 年月 4 日

四季の森幼稚園

各学年の歌について、聴きどころなどをお伝えします。当日は、一生懸命歌う子どもたちの姿をあたたかく見守っていただければ幸いです。どうぞたくさんの拍手をお願いします♪



### NO. 1 はじめのことば & NO. 12 おわりのことば

年長さんが幼稚園の子どもたちを代表して、発表会の始まりと締めくくりの言葉を言います。たくさんのお客さんの前で頑張ります。

はじめのことば・・・コアラ組 おわりのことば・・・パンダ組  
いずれも舞台上に横一列に並んで行います。



### NO. 4 年長組 歌

これまでたくさんの歌と親しんできた、年長児らしい力強い歌声をどうぞお楽しみください。『上を向いて歩こう』

子どもと保育者との間の「こういう曲知っている?」という話からみんなで歌い始めた曲です。年長らしく元気一杯力を合わせて歌います。

#### 『世界に一つだけの花』

遊びの中でも自然に口ずさんでいたり、振り付けを踊ったりして楽しんでいて、子どもたちにとって好きな曲の一つとなっています。

#### 『上を向いて歩こう』

上を向いて歩こう 涙がこぼれないように 思い出す 春の日 一人ぼっちの夜  
上を向いて歩こう にじんだ星をかぞえて 思い出す 夏の日 一人ぼっちの夜

幸せは雲の上に 幸せは空の上に

上を向いて歩こう 涙がこぼれないように 泣きながら歩く 一人ぼっちの夜  
(ラララ～・・・)

思い出す 秋の日 一人ぼっちの夜

悲しみは星のかげに 悲しみは月のかげに

上を向いて歩こう 涙がこぼれないように 泣きながら歩く 一人ぼっちの夜

#### 『世界に一つだけの花』

花屋の店先に並んだ いろんな花を見ていた ひとそれぞれ好みはあるけど  
どれもみんなきれいだね  
この中で誰が一番だなんて 争うこともしないで パケツの中誇らしげに  
しゃんと胸を張っている

それなのに僕ら人間は どうしてこうも比べたがる?  
一人一人違うのにその中で 一番になりたがる?

そうさ僕らは 世界に一つだけの花 一人一人違う種を持つ  
その花を咲かせることだけに 一生懸命になればいい  
小さい花や大きな花 一つとして同じものはないから  
No. 1 にならなくてもいい もともと特別な only one



### NO. 5 年中組 歌

#### 『にじ』

一学期の頃から楽しんでいた曲です。元氣いっぱい歌う子どもたちにご注目ください。

#### 『友だちになるために』

リズムや音程が少し難しい曲ですが、歌詞の意味を考えながら歌ってきました。  
当日は、みんなで心をつなげて歌います。

#### 『にじ』

1. 庭のシャベルが一日ぬれて 雨が上がってくしゃみを一つ  
雲が流れて光が差して 見上げてみれば ラララ  
虹が虹が 空にかかって 君の君の気分も晴れて  
きっと明日はいい天気 きっと明日はいい天気
2. 洗濯物が一日ぬれて 風に吹かれてくしゃみを一つ  
雲が流れて光が差して 見上げてみれば ラララ  
虹が虹が 空にかかって 君の君の気分も晴れて  
きっと明日はいい天気 きっと明日はいい天気
3. あの子の遠足一日延びて 涙乾いてくしゃみを一つ  
雲が流れて光が差して 見上げてみれば ラララ  
虹が虹が空にかかって 君の君の気分も晴れて  
きっと明日はいい天気 きっと明日はいい天気